

フレキシブルコンテナ性能試験のご案内

当社ではJIS Z 1651:2008 に基づく性能試験設備を完備し、日本フレキシブルコンテナ工業会の認可を得ました。賠償責任保険品質保証規定(JFC 105-2008)の性能試験を希望される方はご利用ください。

1. フレキシブルコンテナ性能試験について
2. フレキシブルコンテナ性能試験の試験種類
3. フレキシブルコンテナ性能試験と設備の概要

「性能試験依頼書」 添付

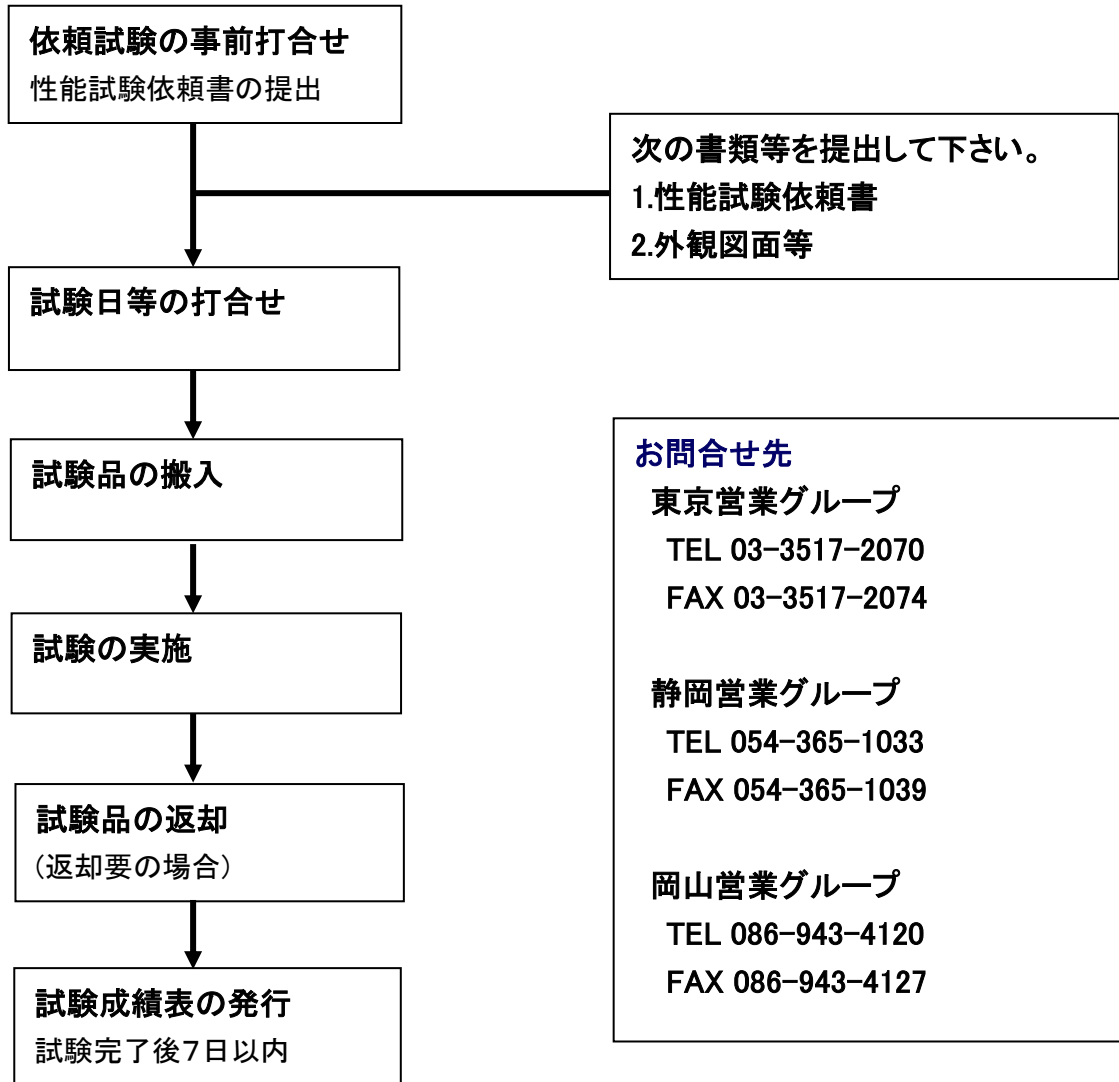


～技術・品質・アイデアで明日の物流を担う～

〒104-0031 東京都中央区京橋 2-1-3
三和紙工株式会社
TEL(03)3517-2070 FAX(03)3517-2074

試験場 〒704-8126 岡山県岡山市東区西大寺浜 846-1
三和紙工株式会社 岡山事業所

1. フレキシブルコンテナ性能試験について



2. フレキシブルコンテナ性能試験の試験種類

JIS Z1651 規格試験

① 繰返し頂部つり上げ試験

繰返し頂部つり上げ試験は破袋までの測定試験も可能です。
但し、その場合は別途料金が追加となります。

② 圧縮試験及び積重ね試験

③ 落下衝撃試験

①～③のセット一式又は、各種単体試験のみでも対応可能です。

注) 1. 試験品は内容物を充填したのも受け付けます。当社で内容物の充填を行なう場合は粒状の樹脂と鉄球になります。

2. 試験料金は試験体及び試験状況に合わせて変更されることがあります。

3. フレキシブルコンテナ性能試験設備の概要

(1).繰返し頂部つり上げ試験



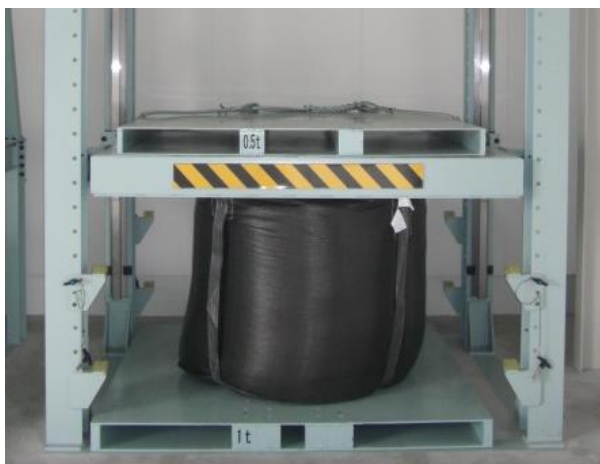
○装置の主な仕様・構成

- ①本体: 鋼製フレーム
- ②加圧装置: ロートセル付油圧シリンダ(0.25~20t)
- ③試験体つり下げ機構
- ④計測部: 荷重計及び荷重記録計

○試験内容

試験品に安全使用荷重(SWL)を下向き方向 70±20kN/min の割合で総負荷荷重を規定する試験荷重に等しくなるまで増加する。その後速やかに荷重を取り除く。負荷を再開する前の無負荷状態は30秒未満とする。規定サイクルが終了するまでは試験サイクルを繰返す。その後、規定した最終荷重で更にもう1回試験を行なう。試験終了時にコンテナの内部物の漏えいを確認すると共に、本体の側面及び下面について、輸送、保管時の安全を損なう劣化などを確認する。

(2).圧縮試験及び積重ね試験



○装置の主な仕様・構成

- ①本体: 鋼製フレーム
- ②加圧: 平板鋼製の重量物(100kg~11t)

○試験内容

試験品に規定の試験荷重を積上げ規定時間荷重をかける。試験終了時にコンテナの内部物の漏えいを確認すると共に、本体の側面及び下面について、輸送、保管時の安全を損なう劣化などを確認する。

(3).落下衝撃試験



○設備の主な仕様・構成

- ①落下ターゲット面4×4m
コンクリート製
- ②フォークリフトと組合わせて試験

○試験内容

コンテナを0.8mの高さから硬く平らな水平面へ1回底面落下させ、内容物の漏えい、コンテナ本体の側面及び下面の破損の有無を調べる。

性能試験依頼書		申請者	所属長	担当営業	依頼者
<input type="checkbox"/> 太枠内を記入お願い致します。					
試験依頼日	年 月 日				
試験依頼者名					
報告書宛名					
希望試験日	年 月 日 ~ 年 月 日				
見学	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	時間	人数		
試験品名					
試験形式	<input type="checkbox"/> RJ1- <input type="checkbox"/> RJ2- <input type="checkbox"/> CST- <input type="checkbox"/> CSI-				
積重ね段数	上 段 (合計 段)				
最大充填荷重(SWL)					
試験種類	JIS Z 1651:2008				
	<input type="checkbox"/> ①繰返し頂部つり上げ試験 <input type="checkbox"/> 破袋まで測定				
	<input type="checkbox"/> ②圧縮試験及び積重ね試験				
	<input type="checkbox"/> ③落下衝撃試験				
構造概要及び寸法	図面を添付してください				
コンテナ容積/風袋重量	L /				
試験袋送付予定日	年 月 日				
試験袋処理方法	要返却 ・ 処分				

注) ・試験品は試験の種類によりますが一式を希望される場合は3袋用意願います。
 ・雨天により試験は延期になる場合があります。

フレキシブルコンテナ性能試験の条件 (JIS-Z-1651:2008)

種類	記号	繰返し頂部つり上げ試験		圧縮試験/積重ね試験	落下衝撃試験
		つり上げ荷重	最終荷重		
ランニングJ形1種	RJ 1	2×SWL 70回	5×SWL 1回	上2段: 4×SWL 6時間 上3段以上: SWL×積重ね段数×1.8 6時間	SWL × 高さ 0.8m
ランニングJ形2種	RJ 2	2×SWL 70回	5×SWL 1回		
クロススタンダード形	CST	4×SWL 70回	6×SWL 1回		
クロスシングル形	CSI	2×SWL 30回	5×SWL 1回		

※ SWL(安全使用荷重)=最大充填荷重

※社内処理欄

受注 No:	試験予定日:	承認者	試験担当者
<input type="checkbox"/> 外部受託			
<input type="checkbox"/> 社内試験			